

企業経営動向調査による景況感の現状および見通しについて

(2019年12月実施)

百十四銀行（頭取 綾田 裕次郎）は、香川県内民間企業の景況感に関するアンケート調査を実施し、その結果をまとめましたのでお知らせします。

【調査要領】

調査対象	香川県内に本社または主工場をもつ企業：572社
調査方法	郵送及びWebによるアンケート方式
調査時期	2019年12月3日～2019年12月30日
回答状況	有効回答企業数：287社 有効回答率：50.2%
調査委託先	一般財団法人 百十四経済研究所

香川県内企業経営動向調査による景況感の現状および見通しについて (2019年12月実施)

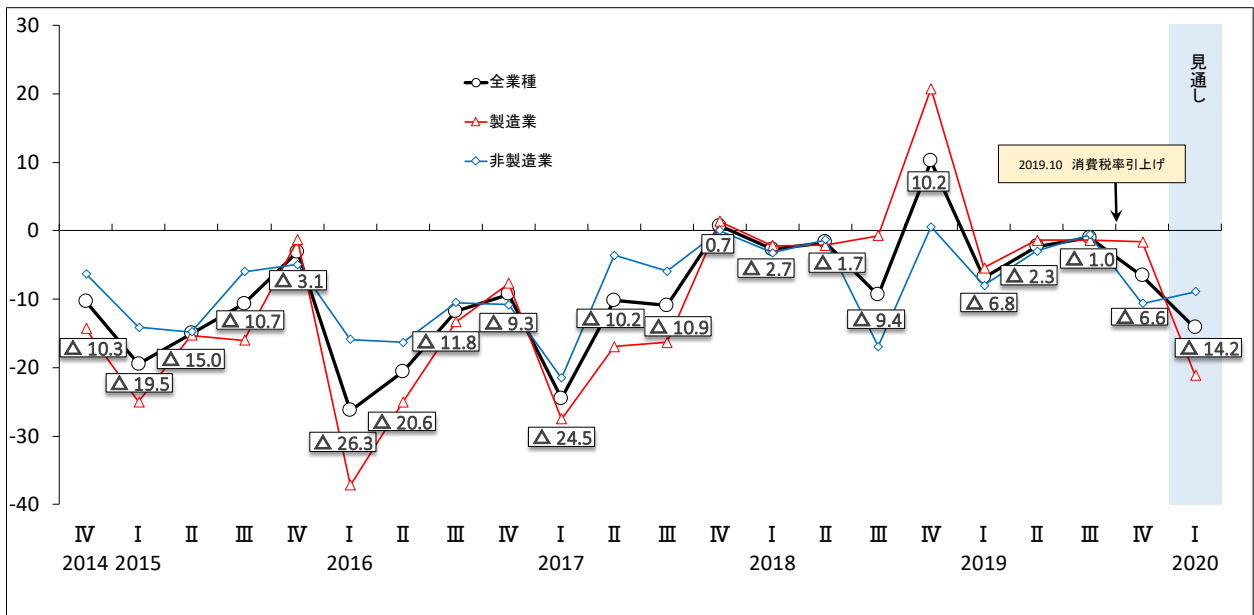
～景況感は3期ぶりに低下し来期も低下する見通し～

1. 全体の概況

今期(2019年10月～12月期)県内企業の業況判断BSI(全業種)は、前期の $\Delta 1.0$ から5.6ポイント低下し $\Delta 6.6$ となった。製造業は、前期の $\Delta 1.4$ から0.2ポイント低下し $\Delta 1.6$ となった。非製造業は、前期の $\Delta 0.6$ から10.0ポイント低下し $\Delta 10.6$ となった。

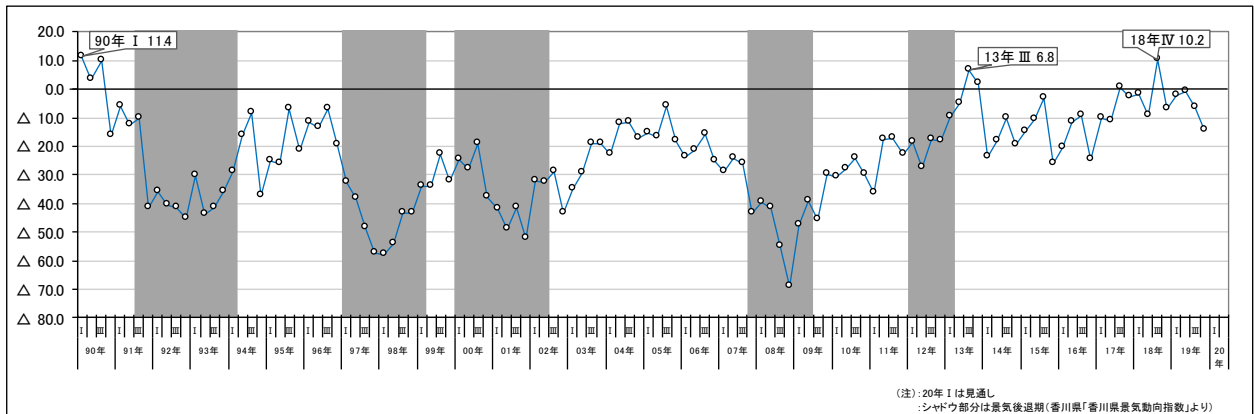
来期BSI(全業種)は、今期の $\Delta 6.6$ から7.6ポイント低下し $\Delta 14.2$ となる見通し。製造業は、今期比19.5ポイント低下し $\Delta 21.1$ となる一方、非製造業は、今期比1.7ポイント上昇し $\Delta 8.9$ となる見通し。

業況判断BSI(全業種・製造業・非製造業)



業種	実績													見通し 2020 I
	2016 IV	2017 I	II	III	IV	2018 I	II	III	IV	2019 I	II	III	IV	
全業種	$\Delta 9.3$	$\Delta 24.5$	$\Delta 10.2$	$\Delta 10.9$	0.7	$\Delta 2.7$	$\Delta 1.7$	$\Delta 9.4$	10.2	$\Delta 6.8$	$\Delta 2.3$	$\Delta 1.0$	$\Delta 6.6$	$\Delta 14.2$
製造業	$\Delta 7.7$	$\Delta 27.5$	$\Delta 16.9$	$\Delta 16.3$	1.4	$\Delta 2.2$	$\Delta 2.1$	$\Delta 0.7$	20.8	$\Delta 5.4$	$\Delta 1.4$	$\Delta 1.4$	$\Delta 1.6$	$\Delta 21.1$
非製造業	$\Delta 10.8$	$\Delta 21.5$	$\Delta 3.6$	$\Delta 5.9$	0.0	$\Delta 3.2$	$\Delta 1.3$	$\Delta 16.9$	0.6	$\Delta 8.0$	$\Delta 3.0$	$\Delta 0.6$	$\Delta 10.6$	$\Delta 8.9$

業況判断BSI 長期推移



2. 業況判断 BSI

(1) 今期 (2019年10月~12月期) 実績

今期 BSI は、消費増税前の駆け込み需要の反動減や米中貿易摩擦の影響などにより、前期の△1.0 から 5.6 ポイント低下し△6.6 となった。

業種別でみると、製造業は前期の△1.4 から 0.2 ポイント低下し△1.6 となった。その内訳をみると、基礎素材型は、プラスチック製品製造業や金属製品製造業が改善し前期比 13.6 ポイント上昇。加工組立型は、はん用機械器具製造業や電気機械器具製造業が悪化し前期比 24.9 ポイント低下。生活関連型は、食料品製造業などが改善したことから前期比 6.6 ポイント上昇した。

非製造業は、前期の△0.6 から 10.0 ポイント低下し△10.6 となった。その内訳をみると、建設業は、前期比 0.8 ポイントの微増。卸売・小売業は、消費増税前の駆け込み需要の反動減が大きかった自動車関連や衣類・身の回り品などが悪化し前期比 32.0 ポイント低下。運輸業は、旅客運送業が好転する一方、貨物運送業が悪化したことから前期比 23.1 ポイント低下。サービス業等は、宿泊関連やリゾート関連が好転したことから前期比 5.9 ポイント上昇した。

(2) 来期 (2020年1月~3月期) 見通し

来期 BSI は、米中貿易摩擦を始めとする海外経済の不確定要素に対する懸念などを背景に今期の△6.6 から 7.6 ポイント低下し△14.2 となる見通し。

業種別でみると、製造業は、今期の△1.6 から 19.5 ポイント低下し△21.1 となる見通し。その内訳をみると、基礎素材型は、プラスチック製品製造業、金属製品製造業で景況感が悪化することから今期比 23.8 ポイント低下。加工組立型は、生産用機械器具製造業や電気機械器具製造業などが改善を見込み今期比 10.2 ポイント上昇。生活関連型は、食料品製造業などが今期の反動減を見込み今期比 39.7 ポイント低下する見通しである。

非製造業は、今期の△10.6 から 1.7 ポイント上昇し△8.9 となる見通し。その内訳をみると、建設業は、総合工事業が売り上げの増加を見込み今期比 21.3 ポイント上昇。卸売・小売業は、自動車関連が売り上げの回復を見込み今期比 32.0 ポイント上昇。運輸業は、引き続き悪化を見込み今期比 37.6 ポイント低下。サービス業等は、宿泊業やリゾート関連などが悪化を見込み今期比 14.8 ポイント低下する見通しである。

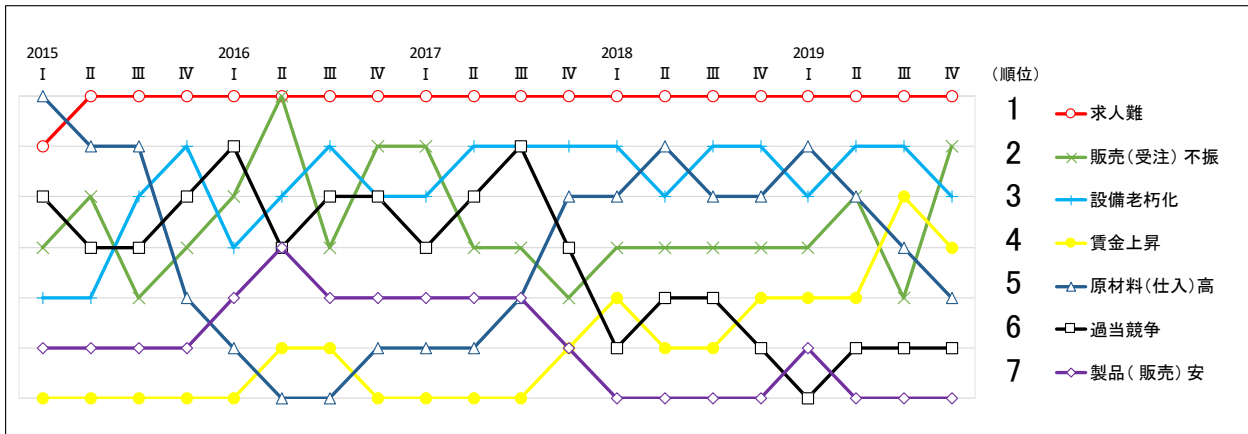
業種別業況判断 BSI

業 種	実 績													見通し 2020 I
	2016 IV	2017 I	II	III	IV	2018 I	II	III	IV	2019 I	II	III	IV	
全業種	△ 9.3	△ 24.5	△ 10.2	△ 10.9	0.7	△ 2.7	△ 1.7	△ 9.4	10.2	△ 6.8	△ 2.3	△ 1.0	△ 6.6	△ 14.2
製造業	△ 7.7	△ 27.5	△ 16.9	△ 16.3	1.4	△ 2.2	△ 2.1	△ 0.7	20.8	△ 5.4	△ 1.4	△ 1.4	△ 1.6	△ 21.1
基礎素材型	0.0	0.0	3.7	0.0	△ 12.0	△ 4.5	△ 8.5	6.5	20.8	△ 7.7	△ 5.8	△ 18.4	△ 4.8	△ 28.6
加工組立型	△ 21.1	△ 16.7	△ 5.6	△ 10.5	5.6	9.1	10.5	9.5	22.7	14.3	△ 2.4	9.1	△ 15.8	△ 5.6
生活関連型	△ 5.7	△ 51.4	△ 36.8	△ 31.4	10.0	△ 6.6	△ 5.5	△ 14.8	19.2	△ 18.5	4.1	6.4	13.0	△ 26.7
非製造業	△ 10.8	△ 21.5	△ 3.6	△ 5.9	0.0	△ 3.2	△ 1.3	△ 16.9	0.6	△ 8.0	△ 3.0	△ 0.6	△ 10.6	△ 8.9
建設業	△ 6.7	6.3	△ 6.7	△ 6.3	6.3	8.3	0.0	△ 10.0	10.0	16.7	△ 9.1	4.2	5.0	26.3
卸売・小売業	△ 15.0	△ 24.3	0.0	2.5	5.6	4.7	2.1	△ 9.8	8.2	△ 18.0	0.0	0.0	△ 32.0	0.0
運輸業	△ 25.0	△ 50.0	△ 22.2	△ 33.3	△ 37.5	0.0	△ 9.5	△ 41.2	12.5	△ 6.3	△ 12.5	29.4	6.3	△ 31.3
サービス業等	0.0	△ 27.8	0.0	△ 10.0	0.0	△ 12.3	△ 1.4	△ 17.9	△ 9.3	△ 9.7	△ 1.3	△ 10.0	△ 4.1	△ 18.9

3. 経営上の問題点

経営上の問題点を複数回答で尋ねたところ、「求人難」が最も多く、続いて「販売（受注）不振」、「設備老朽化」、となっている。「求人難」は19期連続で1位となった。

経営上の問題点 順位の推移（上位7項目）



【業種別回答数及び構成比】

業種	回答社数	構成比
全業種	287	100.0%
製造業	126	43.9%
基礎素材型	42	14.6%
加工組立型	38	13.2%
生活関連型	46	16.0%
非製造業	161	56.1%
建設業	20	7.0%
卸売、小売業	50	17.4%
運輸業	16	5.6%
サービス業等	75	26.1%

【企業経営動向調査概要】

- ① 調査時期：2019年12月3日～2019年12月30日
(毎年3・6・9・12月実施)
- ② 調査事項：業況、受注高、生産高、売上高、在庫高、資金繰り、銀行借入、設備投資、雇用、採算の各項目別BSI、設備投資目的、採算の好転・悪化要因、経営上の問題点
- ③ 調査方法：郵送及びWebによるアンケート方式
- ④ 調査対象：県内に本社または主工場を持つ主要企業572社
- ⑤ 有効回答率：50.2%（有効回答数287社）

【7業種区分】

製造業	
基礎素材型	木材・木製品製造業(家具を除く)、パルプ・紙・紙加工品製造業、化学工業、石油製品・石炭製品製造業、プラスチック製品製造業、ゴム製品製造業、窯業・土石製品製造業、鉄鋼業、非鉄金属製造業、金属製品製造業
加工組立型	はん用機械器具製造業、生産用機械器具製造業、業務用機械器具製造業、電子部品・デバイス・電子回路製造業、電気機械器具製造業、情報通信機械器具製造業、輸送用機械器具製造業
生活関連型	食料品製造業、飲料・たばこ・飼料製造業、繊維工業、家具・装備品製造業、印刷・同関連業、なめし革・同製品・毛皮製造業、その他製造業
非製造業	
建設業	総合工事業、識別工事業、設備工事業
卸売・小売業	飲食料品、一般商品、繊維・衣料品等、建築資材、金属材料、機械器具等の卸売・小売り
運輸業	陸運、海運、空運、倉庫業、荷役業ほか
サービス業等	情報通信業、不動産業・物品賃貸業、宿泊業・飲食サービス業、生活関連サービス業・娯楽業、教育・学習支援業、医療・福祉、機械整備ほか